

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

待ちに待った桜の開花が宣言され、ようやく春を実感できる季節となりました。

さて、さいたま市では魅力発信情報誌「sai2024」を発売しています。

住みやすい、住み続けたいまちとして、高い評価をいただいている本市ですが、その魅力を市民の皆さん自ら発信していただくことはとても大切なことであり、また大変にありがたいことです。紙面に掲載しきれなかった魅力はInstagramでも紹介しています。

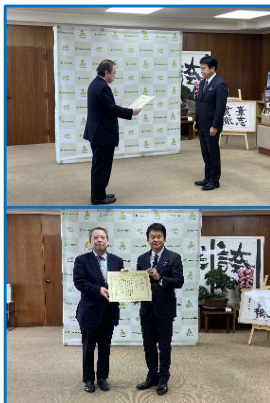
地元愛がぎゅっと詰まった、楽しい情報誌です。ぜひ、多くの皆さんにご覧いただきたいと思ひます。



### 【プロフィール】

昭和37年3月25日 生まれ  
平成21年5月～さいたま市長  
昨年5月の選挙では、過去最多得票と得票率で当選  
共栄大学 客員教授、指定都市市長会 副会長も務める

## 令和5年度 地方分権改革推進アワードを受賞



地方分権改革推進アワードは、地方分権改革・提案募集方式の活用をより一層推進するため、他の団体の模範となる提案を行った団体を表彰し、地方の発意に基づいた地方分権改革の推進に資することを目的として実施しています。今回、さいたま市が令和4年度に提案した「介護予防支援に係る民間法人の参入」が地方分権改革推進アワードを受賞しました。

## 能登半島地震派遣職員を現地で激励

今回、七尾市を訪問し、本市職員が支援活動を行っている、山王小学校、総合体育館を視察し、派遣職員の激励と、被災した住民の皆さんと話をさせていただく機会を得ることができました。

その後、七尾市の茶谷義隆市長と面会し、今後の取り組みや課題などについて話を伺いました。

被災された皆さんが1日も早く日常生活に戻り、安心して暮らせるように協力をしていきます。加えて、復興にも協力をしていきたいとの想いを強くしました。

